

ニューカッスル大学参加報告書

外国語学部国際関係学科 2 年(参加時)

1. 大学生活

渡航前に受けたテストの結果に基づいていくつかのクラスに振り分けられました。私のクラスはUpper Intermediate というクラスで、日本人以外に中国人とサウジアラビア人がいました。授業は毎週変わるトピックに関連した内容のリーディング、スピーキング、ライティング、リスニングをまんべんなく行っていました。この4技能を均等に伸ばせるというような授業は、自分に足りないところを理解するのに役立ちました。ディスカッションの時に周りの生徒の人たちは自分の意見をしっかり持ち即座に英語で話していましたが、対して私は全く上手くできず助けられてばかりでした。ペアワークやグループワークの機会がたくさんありました。先生が多国籍のグループになるようにしてくださっていたので異文化を知る貴重な機会となっていました。ランチが2時間と長かったのでフリーランチのイベントに参加したり、ワークスペースでパズルやブレスレット作りをしたりと様々なことをしました。大学にはバスで1時間程かけて通っていたのですがその間にもたくさんの出会いがありました。最も印象深かったのは朝のバスで出会った80歳のおじいちゃんです。その人とはオーストラリアのことや家族のことについておしゃべりをしていたのですが、別れ際に必ず “Your English is good. Keep talking!” と元気づけてくれました。自分の英語のできなさに落ち込んでいたので、その言葉に本当に力を貰えました。



2. ホームステイ

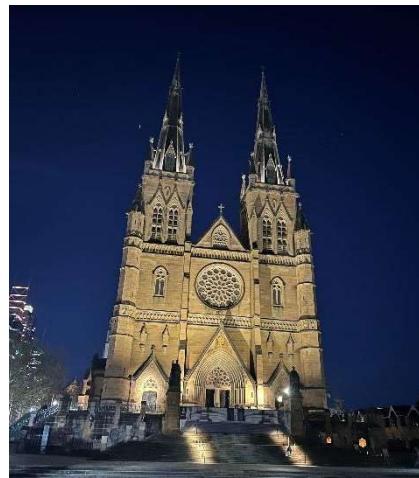
ホームステイ先はホストマザーと同じく留学をしに来ていたベトナム人の学生1人、そして猫1匹の家庭でした。家に到着した初日にホストマザーが「英語を学びに来ているのだから、あなたの英語で間違っているところがあればどんどん指摘していく」と言ってくださいって、いよいよ留学生活が始まるという実感がわいてきました。なるべく英語を使うために大学から帰ってきたらホストマザーに大学での出来事などを話していました。わからない単語などはその場で翻訳アプリを用いて調べたりしていたので途切れ途切れにしか話せていなかったですが、きちんと話を聞いてくださいって私の言いたいことを理解しようとてくれていました。会話の中で文法の間違いを直してもらったり、単語や発音を教えてもらったりととても学びのある時間でした。週末になると近所に住んでいる方々と集まって一緒に夕飯を食べながらおしゃべりを楽しみました。気候は日本の春くらいでしたが朝と夜はとても冷え込むので火を囲みながらだったのですが、初めての経験でとても楽

ニューカッスル大学参加報告書

しかったです。でも楽しいばかりではなくて周りの人たちの話すスピードが速くて内容はほとんど聞き取れず、特にみんなが笑っているところで一緒に笑えないというのがつらかったです。いつかあの会話に混ざれるようになるくらい英語が上手くなりたいと強く思いました。

3. 放課後・休日

放課後はバスに乗って1時間程で行けるショッピングセンターに行って周りの人たちが教えてくださったお店で買い物をしたり、ビーチに行って日の入りを見たりと楽しい時間を過ごしていました。行く先々で日本とは全く違う風景が広がっていてずっとテンションが上がりっぱなしでした。週末はなるべく外に出てオーストラリアを堪能しようと心掛けていました。自然保護区ではコアラやカンガルー、ウォンバットなどを見ることができました。カンガルーは放し飼いされていたのでなんと触れることができました。何となくカンガルーの毛は固いイメージがあったのですが、ずっと触っていたいくらいとてもふわふわしていました。また自然保護区に行く前に大学の先生が動くコアラはめったに見られないおっしゃっていたのですが、あり得ないくらい動くコアラを見ることがでてとても嬉しかったです。北九大生の友人と一緒にシドニーにも行きました。シドニーにしかないお店でパンケーキやアイスを食べ、念願だったハーバーブリッジやオペラハウスを見ることができました。特に印象深かったのはセントメアリー大聖堂で行われていた礼拝です。閉館30分前に着いたのであまりじっくりは見られなかったのですが、建物は石造りで天井が高く広々とした空間に神様の絵がいくつも飾ってありました。その空間にパイプオルガンの音や歌声が反響して凄まじい迫力でした。



4. まとめ

初めての海外渡航で行く前は分からぬことだらけで不安が大きかったです。オーストラリアでの生活は本当に楽しいものでした。約1か月という短い留学でしたが毎日現地の人たちのやさしさに触れてとても充実したものになっていました。今回の留学を通じて実際に行かないこと分からぬこと・経験できないことがたくさんあるということを強く感じました。また今回自分の英語のできなさを痛感しました。留学中に何度も何でもっと英語の勉強をしてこなかったのだろうと後悔しました。英語で自分の言いたいことが伝えられなくて毎日とても歯がゆく苦しかったことを忘れずにこれからも英語を勉強し続けたいです。